

第73回 細胞検査士教育セミナープログラム (第二報)

日時：平成29年8月19日 (土) ・20日 (日)

会場：パシフィコ横浜 会議センター

所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

【1日目】 8月 19 日 (土)

受付開始 (12:00～)

開会の辞 (12:55～13:00)

実施委員長：藤和会藤間病院

大塚 重則

教育講演1 (13:00～14:00)

座長：東京セントラルパソロジーラボラトリー

上野 喜三郎先生

「新しい細胞診報告様式：呼吸器」

北里大学医学部 呼吸器外科学

佐藤 之俊先生

教育講演2 (14:00～15:00)

座長：倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科

三宅 康之先生

「新しい細胞診報告様式：甲状腺」

大森赤十字病院 検査部

坂本 穆彦先生

— 休憩 (15:00～15:10) —

セルフアセスメントスライド (15:10～17:10)

細胞検査士会学術委員会・精度保障委員会担当

【2日目】 8月20日(日)

教育講演3 (9:00~10:00)

座長：がん研究会有明病院 臨床病理センター 小松 京子先生
「子宮頸部病変の病理と細胞診・・・取扱い規約改訂点を中心に」
帝京大学医学部付属病院 病理部 笹島 ゆう子先生

教育講演4 (10:00~11:00)

座長：国立病院機構 大阪医療センター 病理 竹中 明美先生
「新しい細胞診報告様式：臍臓」
鳥取大学医学部 広岡 保明先生

—休憩 (11:00~11:10) —

教育講演5 (11:10~12:10)

座長：日本医科大学多摩永山病院 病理診断科 片山 博徳先生
「新しい細胞診報告様式：泌尿器」
千葉県済生会習志野病院 泌尿器科 関田 信之先生

—昼食 (12:10~13:10) —

日本臨床細胞学会技師賞受賞記念講演 (13:10~14:10)

座長：ヒッサンメディカルサポートセンター 畠山 重春先生

—休憩 (14:10~14:20) —

特別講演 (14:20~15:00)

座長：日本臨床細胞学会細胞検査士会 会長 伊藤 仁先生
「これからの細胞検査士に期待するもの」
～国民、患者の視点を踏まえて、国政の場から考える～
参議院議員、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会代表理事会長
(長野県立木曽病院特別顧問) 宮島 喜文先生

ワークショップ (15:00~16:00)

「日常検査におけるLBC法の運用」—良い点と注意すべき点—
座長：上尾中央総合病院 検査技術科病理細胞診 大野 喜作先生
横浜南共済病院 病理診断科 仲村 武先生
「子宮頸部」
ピーシーエルジャパン細胞診課 丸山 健先生

「子宮内膜」

東京女子医科大学 産婦人科学講座

二村 梓先生

「口腔」

東京セントラルパソロジーラボラトリー

藪下 竜司先生

閉会挨拶（16：00～）

日本臨床細胞学会細胞検査士会 副会長

小松 京子